

## 長浜市新時代開拓支援事業補助金（第1期）の採択検討について

### < まとめ >

長浜市新時代開拓支援事業補助金  
採択検討委員会委員長

長浜市新時代開拓支援事業補助金（第1期）については、事業者から187件の応募があり、本委員会では、提案のあった事業計画について、募集案内に定める採択基準に基づき、検討を行ったところである。

第1期の提案事業の採択検討を行った中で、本委員会のまとめを下記のとおりお示しするので、今後の事業計画を検討するにあたり参考にされたい。

### 記

#### ・「現状の分析・把握」について

事業所の現状分析や把握が適切になされているかという視点で検討を行った。

全体として、時代の潮流や社会情勢の変化、社会のトレンドなどを述べているだけのものや、誤った現状認識により、将来展望や事業内容等との整合性が取れず、事業計画の幹がブレてしまっているものなども多く見受けられた。

自社を取り巻く状況や自社のビジネスの現状、今を次なる時代の「転換期」と位置付けた場合に、どこに変化の兆しを見い出しているのかなど、「世の中の事」ではなく、「自分事」として、自社の現状をしっかりと見つめていただきたい。

※「様式第2号(3) 現状の課題」より

#### ・「将来を見据えた展望」について

前述の現状分析に基づいているか、事業所の発展につながっているか、事業所の意欲が感じられるかという視点で検討を行った。

「新時代の定義」として、自社の社是や将来ビジョンなど、目指すべき方向ではあるが、現状とかけ離れたかなり先の展望を述べているものや、「カーボンニュートラルやデジタル化に寄与する」、「人材確保や人材育成につなげる」などの一般的・抽象的で、自社のビジネスを今後どう成長につなげていきたいのかが読み取れないもの、さらには、事業内容と整合性が取れない将来展望なども多く見受けられた。また、社会的意義を強調するあまり、自社のビジネスにどうつながるのかが不明な提案や、事業を実施することや、買いたいモノを購入することが目的となってしまっている提案なども多かった。

提案される事業によって、どういうところを展望するのか、どこへ向かうとするのか、着実にどこを目指すのか、会社規模や事業規模、事業内容を踏まえ、「自分事」としてその辺りをしっかりと構築いただきたい。

- ※「様式第2号(4) 自社における「新時代開拓」の定義」より
- ※「様式第2号(5)(4)の実現に向けた展望」より
- ※「様式第2号(6) 補助事業の内容」より

#### ・「特筆すべき内容」について

新規性や革新性、競争優位性、波及効果、労働生産性の向上等があるかという視点で検討を行った。

どの部分に新規性や革新性等があるのか、抽象的で、説明が不十分な提案が多く見受けられた。客観的にお示しいただきたい。

※「様式第2号(7) 特筆すべき内容」より

#### ・「実施による効果」について

将来への成長につながる効果があるか、事業実施により得られる効果が大いいか、地域経済への波及効果があるかという視点で検討を行った。

会社規模や事業規模、事業内容からかけ離れた効果を強調する提案や、事業内容等との整合性を欠いた提案、論理展開に無理がある提案などが多かった。

自社や実施する事業のサイズ感で、実施によってもたらされる効果を抽象的ではなく、具体的かつ客観的にお示しいただきたい。

※「様式第2号(8) 実施による効果」より

#### ・「事業の実現可能性」について

補助対象期間内に完了できるか、資金調達の見通しが立っているかという視点で検討を行った。

※「様式第2号(14) 事業実施スケジュール」より

※「収支予算、決算書、その他添付書類」より

#### ・「その他」について

複数の事業区分で提案いただいた事業計画については、評価の高い事業があったとしても、他の低い事業に引っ張られ、総じて評価点が低くなった。

とはいえ、文書での採択には応募された皆さんの思いを上手にくみ取れてないところもあろうかと思う。ぜひ上記のポイントに留意しつつ、長浜市の新時代を切り拓く熱い思いを加えていただければ、幸いである。

以上